

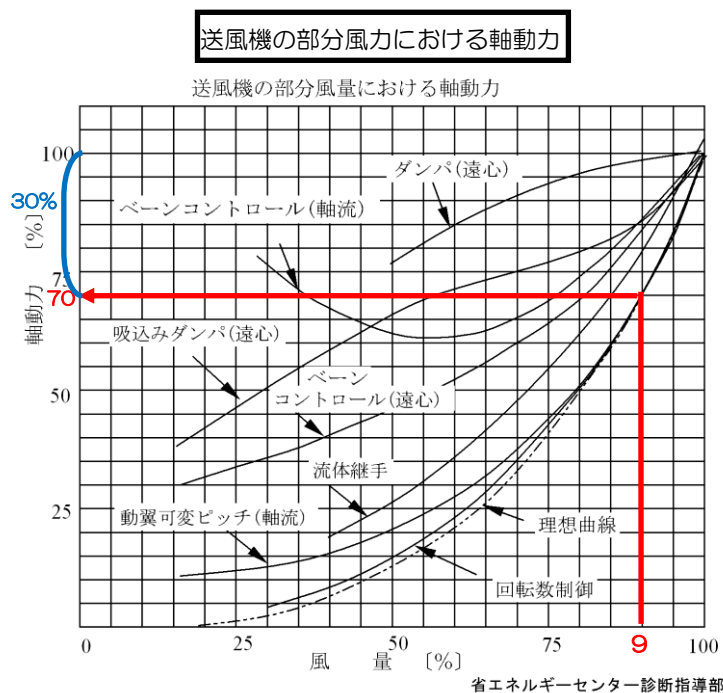
排気ファンのインバータ化

□現状・問題点

排気ファンを初期設定のまま稼動しており、必要以上の風量で稼動している可能性がある。

□改善提案

ファンをインバータ化して風量調整することにより、消費電力（ファン軸動力）を軽減する。
風量を現在の90%にした場合、下記グラフより、消費電力を30%で低減することが可能。



□効果試算

削減項目	年間削減量	試算式
電力量	5,062kWh	16,875kWh×30% (電力削減率)
二酸化炭素量	1,797kgCO ₂	5,062kWh×0.355tCO ₂ /千 kWh
電気料金	101,240 円	5,062kWh×20 円/kWh (電力単価)

□投資額(投資回収年)

投資額：40,000 円＝設備費 40,000 円（工賃込、制御盤含まない）

投資回収年数：0.4 年≒40,000 円÷101,240 円/年

■効果試算根拠

- 定格消費電力：7.5kW
- 年間の稼動時間：2,250 時間/年＝250 日/年×9 時間/日
- 年間電力消費量：16,875 kWh/年＝7.5kW×2,250 時間/年